

けいはんな学研都市「大学・研究機関」共創会議

学研都市から関西全体を視野に入れた交流・連携に向けて2022年12月に創設しました。未来社会を創造する革新的研究開発、創造的人材育成、産業の創出をめざします。

課題と目標

- けいはんな学研都市は、建設着手から30年を経過し、150を超える大学・研究機関、企業等が立地し、産業を創出する知と人材の集積拠点として高いポテンシャルを有しているものの、発信力の強化が課題となっている。
- 日々新しい研究・開発に取り組んでいる大学・研究機関のご協力のもと、新たな技術や新産業の創出につながる最先端シーズの「見える化」を図り、産学官連携・産業の創造と、国民的理解・関心の醸成につなげたい。
- けいはんな学研都市が目指すべき未来社会を創る取組みにより、本都市にかかわる大学・研究機関の交流・連携等を推進し、創造的な文化・学術・研究の振興と人材の育成に貢献したい。

3つの取組

共創会議の開催

生の声の発信

シーズの見える化

共創会議の開催

・学研都市及びその周辺に立地する大学・研究機関が一堂に会し、共創事業について意見交換

生の声の発信

・大学・研究機関のインタビューにより、研究開発や人材育成にかける生の声を発信

シーズの見える化

・最先端のシーズ(研究成果や技術、ノウハウ)を可視化、発信

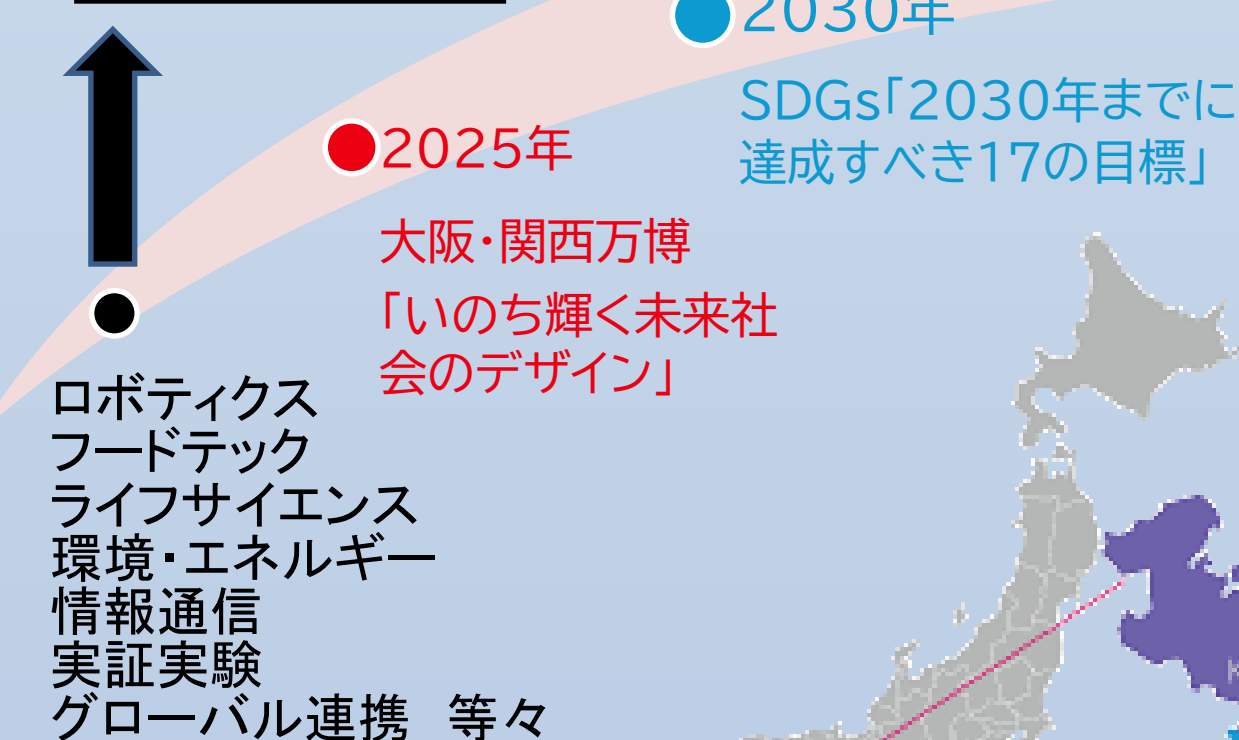
テーマごとに大学・研究機関が共創

- 研究テーマ毎に、研究成果や技術、ノウハウを映像化し広く発信

テーマ(案)	ロボット	フードテック	ライフサイエンス	環境・エネルギー	情報通信	実証実験	グローバル連携
大学	複数の大学・研究機関のご協力のもと制作								
研究機関									

未来社会を創造

- テーマ毎に、研究を動画でご紹介



産学公の交流・連携強化により持続可能な未来社会を創造！

【参画機関】

大阪公立大学、大阪大学、大阪電気通信大学、京都大学、京都府立大学、同志社女子大学、同志社大学、奈良学園大学、奈良教育大学、奈良県立医科大学、奈良県立大学、奈良女子大学、奈良先端科学技術大学院大学、国際高等研究所、国際電気通信基礎技術研究所、国立国会図書館関西館、情報通信研究機構ユニバーサルコミュニケーション研究所、地球環境産業技術研究機構、国立文化財機構奈良文化財研究所、理化学研究所、量子科学技術研究開発機構関西光量子科学研究所